

子どもに身近なインターネット

子どものまわりには、インターネットにつながる端末がたくさんあります。学習や生活に役立つ情報が簡単に得られる反面、携帯依存症やアクセスによる問題など大きな社会問題に発展してしまう場合があります。



携帯型ゲーム機



スマートフォン
携帯電話等



コンピュータ
タブレットなど



音楽プレーヤー

子どもが陥りやすいトラブル

ネット上での
書き込み等によるいじめ

高額な
利用料請求書

不審者からの
誘い出し

個人情報の
流出

子どもたちが将来、常に正しく安全にインターネットを使えるようにするために、子どもの発達に合わせたインターネット環境を整えましょう。

家庭で設定できる ゲーム機などの機能制限

ゲームでインターネットを見たり、知らない人と通信することなどを制限できる機能があります(ゲーム機によって異なります)

電話会社で設定できる 接続機能の制限(フィルタリング)

スマートフォンや携帯電話などでインターネットへの接続や閲覧できるページを制限できる機能があります

インターネットを適切に利用するための 我が家のルールを決めておきましょう。

例えば

- 食事の時間にはしない
- 夜は21時までにする
- 1日〇時間以内にする
- 充電器は居間に置く
- パスワードは共有するか親に知らせる
- メールやラインなどで人の悪口などは打ち込まない
- 知らない人からのメールは削除する
- 使用できない場所では使わない(マナーモードを活用する)
- 有料アプリ有料サイトの利用は親と相談する
- インターネットで知り合った人とは会わない
- ルールを守れないときは、一時利用禁止にする

ルールはたくさん考えられますが、親が押しつけて決めるのではなく、家庭や子どもの状況に応じて子どもと相談して決めましょう